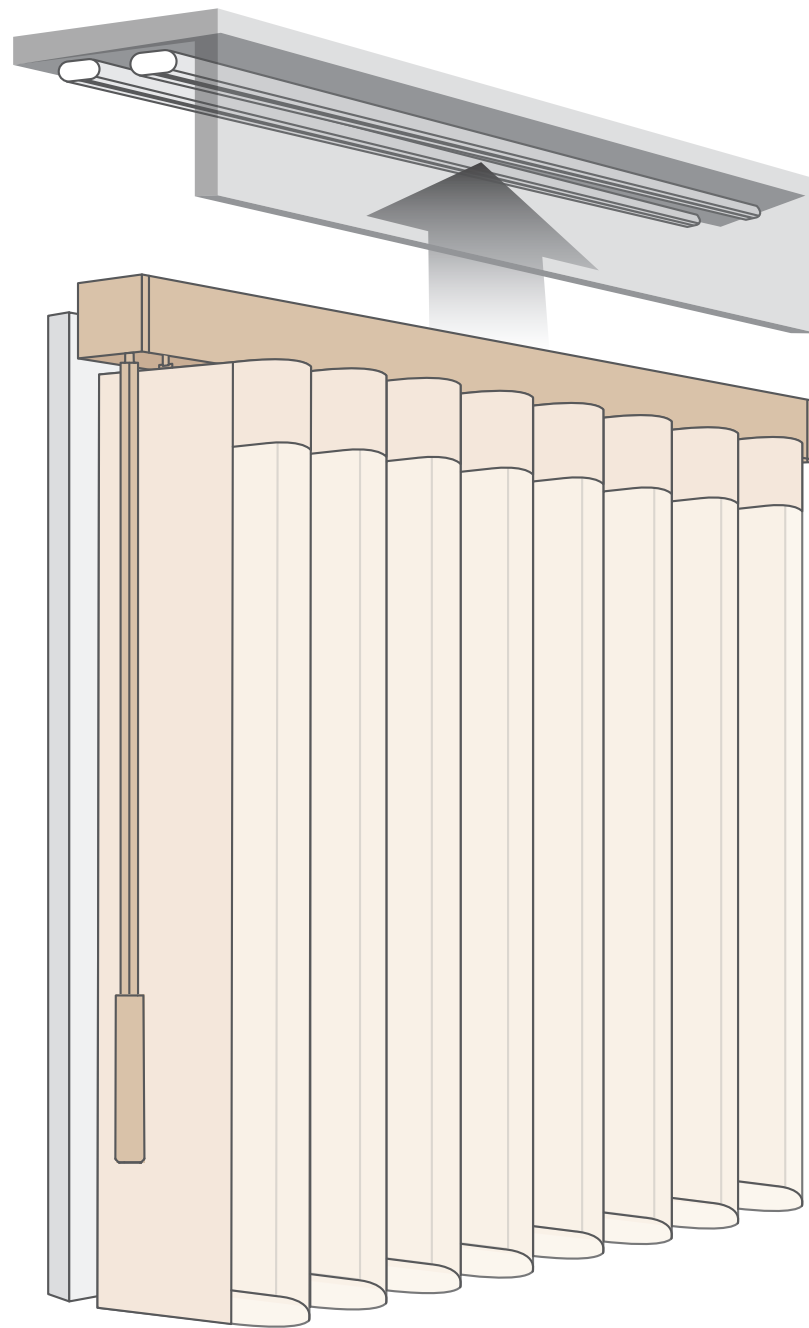


スマートドレープシェード 設置条件

カーテンレール付け



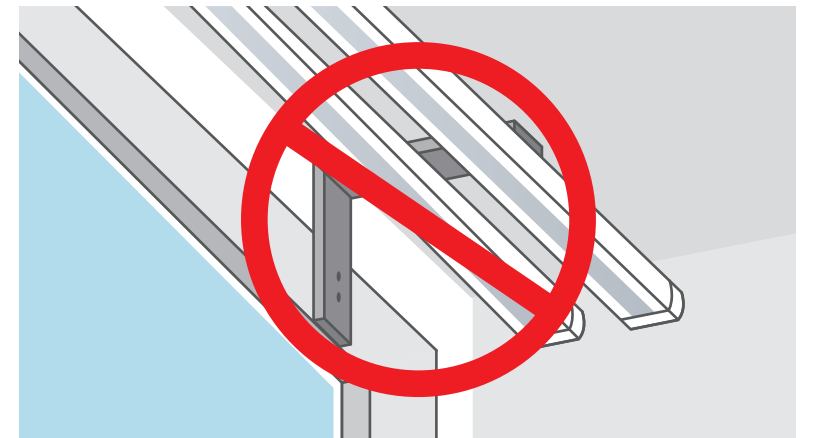
カーテンボックス内のカーテンレールに取り付ける時

【ご注意ください】 壁面付けまたは正面付けタイプのカーテンレールにはご使用いただけません。

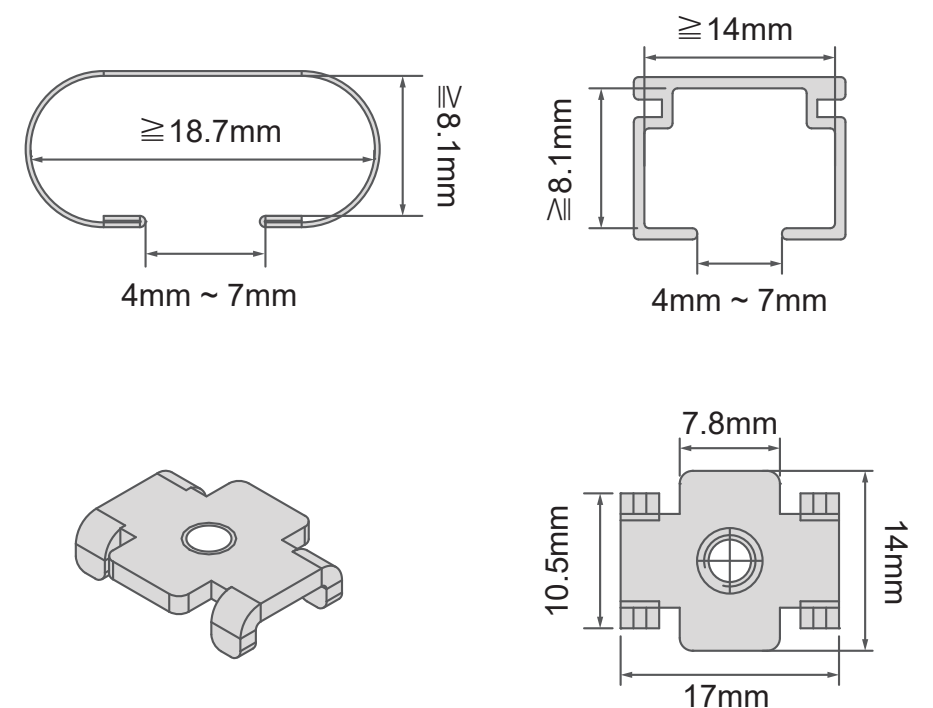
条件 1 設置カーテンレールが下記条件を満たすものであること。

- ① ご検討中の弊社製品重量を、製品重量の目安の計算式でご確認ください。
- ② 取り付けをご検討されているカーテンレールの耐荷重量を仕様書、型番にてご確認ください。
製品重量の方が重ければ、弊社製品がカーテンレールから脱落する恐れがございます。
- ③ カーテンレールの耐荷重量を支え切れるような取り付け方法、下地になっているか、ご確認ください。
カーテンはとても軽いので、レールは簡易的に取り付けられている場合がございます。
カーテンレールごと弊社製品が脱落する恐れがございます。

- ④ 右図のような外付け式のカーテンレールではシェード操作の負荷に耐えられず、事故のおそれがありますので絶対に使用しないでください。

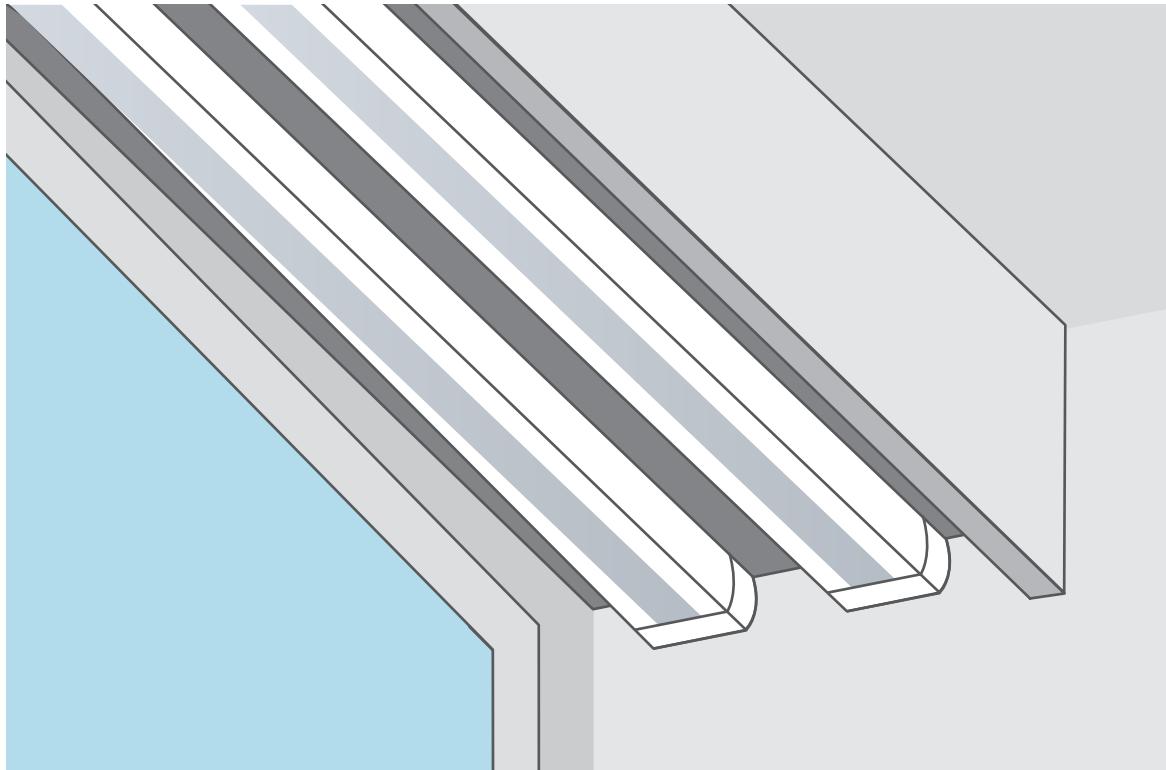


- ⑤ カーテンレールが下図の仕様と合致するか、ご確認ください。
取り付け性能を発揮できず、カーテンレールから、製品が脱落する恐れがございます。C型または角型の金属性カーテンレールのみ設置可能です。カーテンレール制限寸法は右図参照。

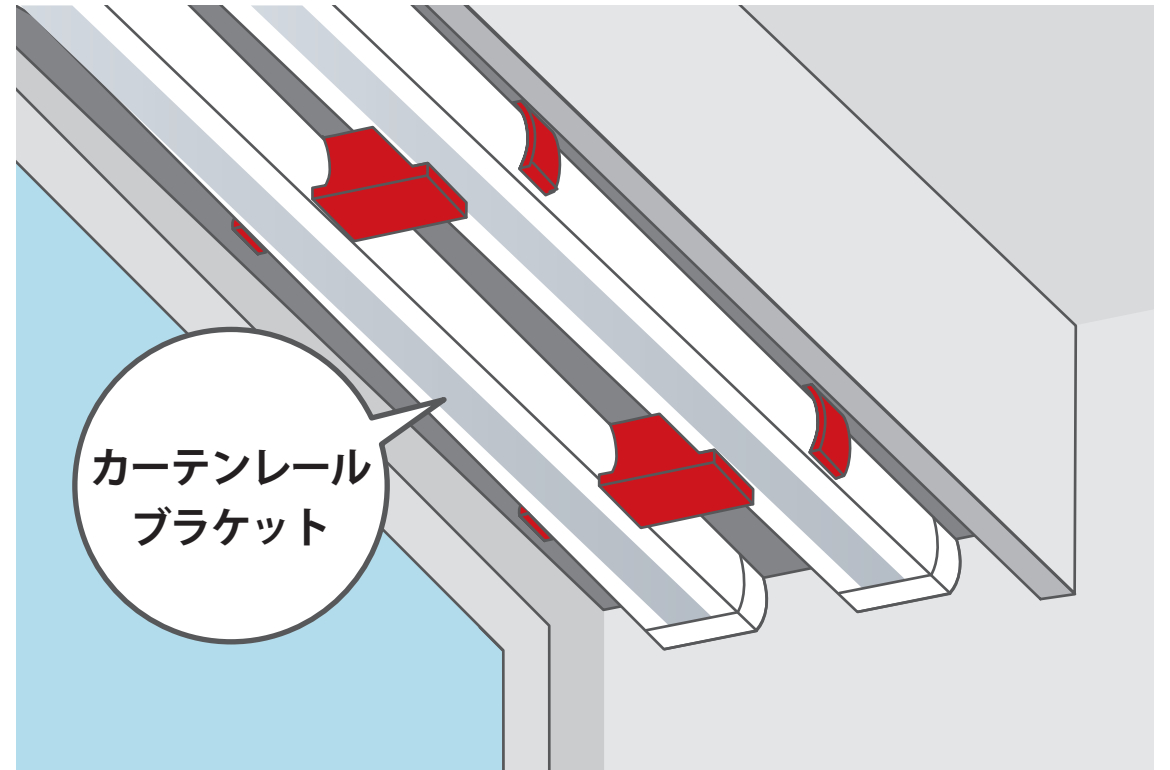


- ⑥ 取り付けの際は商品付属の H 型金具を必ずご使用ください。

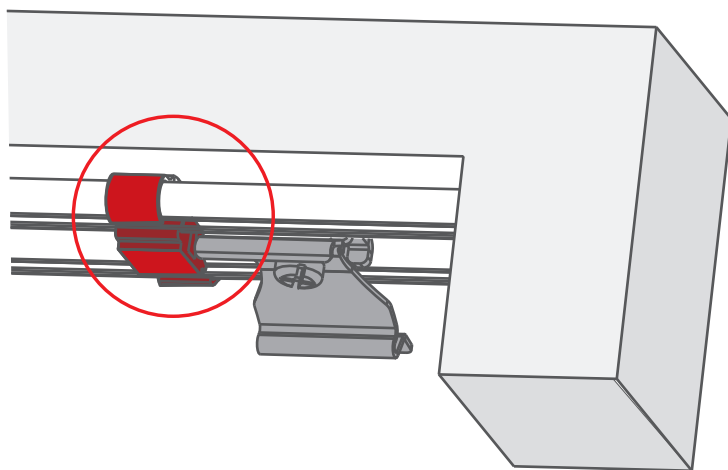
条件 ② 取り付けタイプの条件。



カーテンレールブラケット無し仕様



カーテンレールブラケット付き仕様



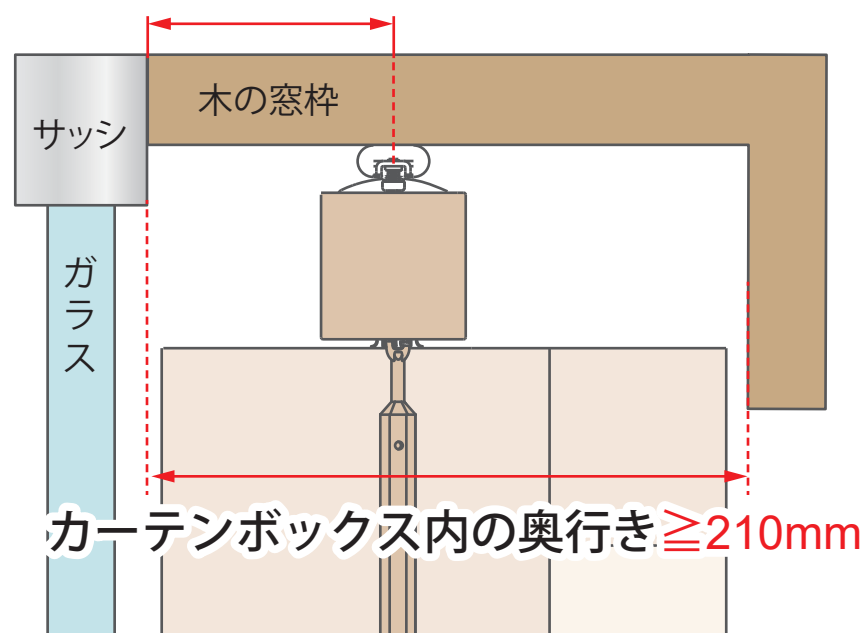
C型クリップとカーテンレールブラケットは、
図のように、ずらして設置してください。

設置に必要な寸法条件

カーテンレール付け

カーテンボックス内にシェードを収める

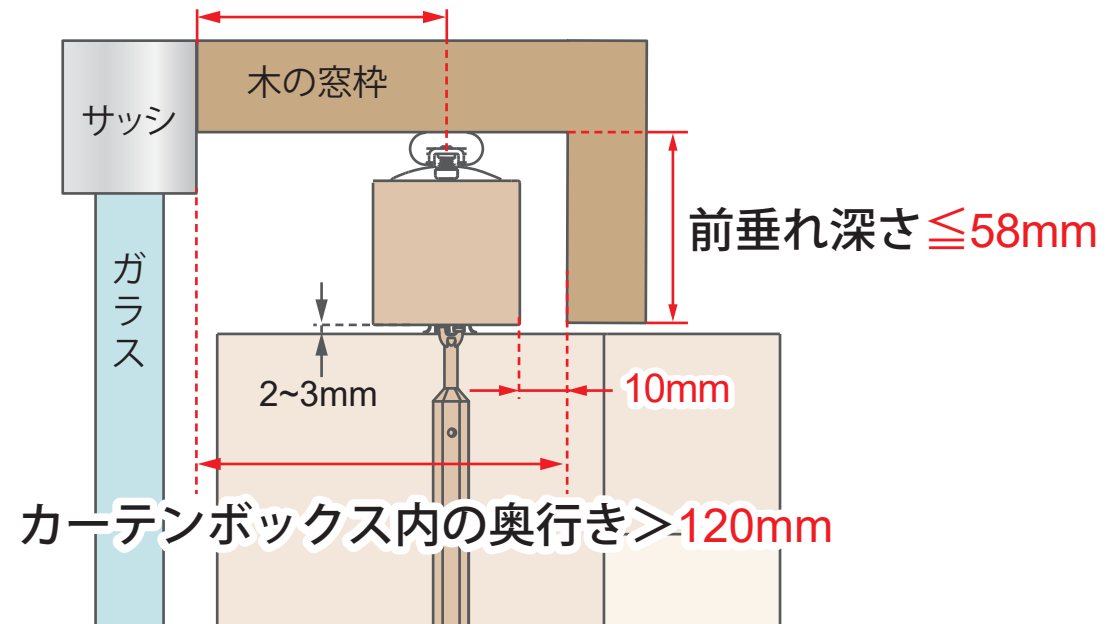
窓枠から設置カーテンレール中心までの距離の制限86mm以上



1. 取り付けレールの中心から壁面（突出窓枠）まで86mm以上あること。
2. カーテンボックス奥行きは210mm以上あること。

カーテンボックス外にシェードを逃がす

窓枠から設置カーテンレール中心までの距離の制限86mm以上



1. 取り付けレールの中心から壁面（突出窓枠）まで86mm以上あること。
2. カーテンボックス奥行きは120mm以上あること。
3. 前垂れ深さは58mm以下のこと。